

■目 的

労働者の職業能力の開発向上を図るための教育訓練の実施方法に関する経験交流の場として企業における職業能力開発推進者等が一堂に集い、相互の交流により自身の創意工夫と学習を促進すると共に事業内職業能力開発計画の作成及び具体的かつ効果的な能力開発の実施方法等について知識・技法の向上を図ることを目的として、職業能力開発推進者経験交流プラザを開催いたします。

経験交流プラザプログラム

受 付 12：30
開会あいさつ 12：50
沖縄県職業能力開発協会 会長 仲 本 豊



講 演 13:00

テーマ 「地域格差をなくす ICT 人材育成と宇宙ビジネス」

■事業所名 (一社)国際科学教育協会

副代表理事 北 原 達 正 (きたはら たつまさ)

〒612-8086 京都府京都市伏見区京町北8丁目75-23
☎ 075-612-6814

【活 動】
ロボット研究室を中心とした「科学教育を用いた人間教育、人材育成」をコンセプトに、北海道から沖縄まで、私立・公立を問わず継続的な科学教育環境を整備する事業を展開している。海陽学園、開成中学校などの進学校だけでなく、地方の公立小・中学校にもクラブを設立し、「継続は力」を実践している。すでにロボカップジュニア世界チャンピオンを多く排出し、そのほとんどが地方都市の児童・生徒である。学校法人明法学院（中高一貫校）の CED（教育最高責任者）、海陽学園クラブ顧問など中高一貫校でも教育アドバイザーも務め、小学生からの継続的なジュニア育成に寄与している。
平成 29 年 国際宇宙開発会議 APRSAF-24（インド・バンガロール）教育部門で活動成果発表を行い、ジュニアへの数値解析指導を高く評価される。
平成 30 年 サハ共和国（ロシア）にて開催された同国初のジュニアロボットコンテストの評価委員として招待され、ICT 指導者育成に関して講演。

【プロフィール】
平成 13 年 子どもの理科離れをなくす会を発足。
平成 16 年 文部科学省 21 世紀社会教育活性化プラン大津市科学教室推進委員会委員長に就任。
(平成 18 年まで)
平成 18 年 JST 支援国際科学技術コンテスト ロボカップジュニア運営委員就任。
平成 21 年 彦根市サイエンスプロジェクト実行委員長就任。
平成 24 年 島根県産業人材育成 ・ 確保事業アドバイザーに就任。
平成 25 年 一般社団法人 ロボカップジュニアジャパン 理事。
平成 26 年 一般社団法人 国際科学教育協会 代表理事。
平成 28 年 福岡市科学館アドバイザーに就任。
現 在 京都教育大学、奈良女子大学にて非常勤講師。



企業事例発表 製造業／14:40

テーマ 「我が社のTPM改善活動の取組みについて」

■事業所 拓南製鐵 株式会社

取締役部長 山 内 昌 博 (やまうち まさひろ)

〒904-2162 沖縄県沖縄市海邦町3番26
☎ 098-934-6822(代)

【会社紹介】
創立：昭和 31 年 6 月 1 日 (代表取締役社長) 古波津 昇 (従業員) 176 名
◆拓南製鐵は、鉄のリサイクル工場です。
◆拓南製鐵では、建物や自動車の解体などで発生する鉄スクラップを新たな製品の原料として再資源化し、沖縄の街を支える鉄筋を製造しています。
◆T-コン、ネジテツコン、T-コンフープ等の製造 ・ 販売
◆拓南製鐵は、沖縄の循環型社会形成に日々取り組んでいます。



企業事例発表 販売・サービス業／15:40

テーマ 「わったー会社をわったーが創る」

■事業所 株式会社 琉球補聴器

代表取締役社長 森 山 賢 (もりやま けん)

〒902-0067 沖縄県那覇市安里1ー8ー13
☎ 098-863-4133(代)

【会社紹介】
創立：昭和 62 年 11 月 (社員数) 正社員 40 名
◆補聴器専門店 (店舗数：8 店舗)
◆きこへの相談、補聴器の販売 ・ 修理 ・ アフターフォロー
◆聴覚医療機器販売 ・ 修理 ・ アフターフォロー
◆リオン株式会社沖縄総代理店
◆全国補聴器販売店協会認定補聴器専門店に登録 (平成 7 年)
◆2018 年 3 月、人を大切にする経営学会主催 第 8 回「日本でいちばん大切にしたい会社大賞」にて、沖縄県初となる審査委員会特別賞受賞

ま と め 16：35 アドバイザー 青山 喜佐子 (オフィスあるふぁ代表)
閉 講 17：00